

【観光遺産産業化ファンド】 ミウラトラスト株式会社に対する投資実行について ～三浦市三崎エリアにおける港町古民家を活用した観光面的活性化～

株式会社地域経済活性化支援機構（以下「機構」という。）は、株式会社観光産業化投資基盤を無限責任組合員とする「観光遺産産業化ファンド（以下「本ファンド」という。）」にて、本日、ミウラトラスト株式会社（以下「当社」という。）への投資を実行しましたので、お知らせいたします。なお、今回の投資は、本ファンドの第12号案件となります。

当社は、神奈川県三浦市にある三崎港を中心としたエリアの観光活性化を推進する会社として設立されました。2021年3月31日に三浦市・株式会社横浜銀行・京浜急行電鉄株式会社・機構及び当社による「三浦市における地域資源を活用した観光活性化に関する連携協定」（以下「連携協定」という。）が締結され、この連携協定の協働関係の元で本投資案件を実施し、今後とも三浦市の地域資源を活かした「過ごし方」の提案を通じ、地域の観光面的活性化を推進して参ります。

当該エリアは以前よりマグロを中心とした海産物を提供する首都圏近郊の日帰り観光地として賑わっていました。豊富な海産物や自然環境にも恵まれ、昭和の趣が残る港町ならではの建物・古民家も残っており、これら観光資源を一体的にブランディング・活用していくことで、今後も大きく成長していくことが可能と考えています。

そこで、観光資源の新たな活用法の一つとして、まずはこうした港町の古民家の再生・宿泊事業を軸とした滞在環境の整備を行います。この滞在環境整備を軸に周辺のアクティビティとも連携して更なる観光資源の活用方法を企画するなど、エリア一体となった首都圏近郊の滞在型リゾート・回遊型ツーリズムを推進いたします。

また本ファンドからのハンズオン支援により当社の経営基盤強化を行っていくとともに、連携協定を軸に三浦市の地域資源を活かした観光コンテンツの開発・運営を推進し、これまで機構が観光活性化ファンドの運営を通じて培ってきた観光まちづくり事業体の経営ノウハウの移転についても地域金融機関を通じて取り組んでまいります。

本ファンドは、今後も地域活性化モデルを各地に展開するために、地域金融機関等に対して本ファンドで得た知見やノウハウの移転を図るとともに、あわせて観光関連産業の活性化においても機構の専門人材を活用したノウハウ移転を通じた支援を行ってまいります。

投資先の概要は以下のとおりです。

会社名	ミウラトラスト株式会社
所在地	神奈川県三浦市
代表者	代表取締役 鈴木 雄二
事業内容	・古民家の再生、宿泊関連事業 ・三浦市観光振興に関連する企画・運営事業 など

【参考資料】



古民家の旅宿(当社運営予定)

写真出所:<http://asobigasaki.com/kominka/>

【三浦市における地域資源を活用した観光活性化に関する連携協定】

<http://www.revic.co.jp/pdf/news/2021/210331newsrelease.pdf>

【観光遺産産業化ファンドの概要】

<http://www.revic.co.jp/business/fund/36.html>

機構ホームページをご参照ください。

以上

<お問い合わせ先・ご相談の連絡先>

株式会社地域経済活性化支援機構 <http://www.revic.co.jp/>

〒100-0004 東京都千代田区大手町1-6-1 大手町ビル9階

代表:TEL 03-6266-0310

地域活性化支援本部: TEL 03-6266-0590